

第 23 回日本水環境学会シンポジウム（オンライン）

日	時	会場名称	セッションタイトル	研究委員会等
9 日 (水)	9 : 30 ~ 12 : 30	A	日本水環境学会 50 周年記念講演会 ～より良い水環境管理を目指した地方と国の協働～	本部企画／共催：全国環境研協議会
	9 : 00 ~ 12 : 30	B	汽水域の生物生産 ～物理・化学的基盤と生態系	汽水域研究委員会
	13 : 20 ~ 17 : 10	OR	若手研究紹介（オルガノ）セッション	（発表審査）
	13 : 30 ~ 17 : 00	C	環境技術実証事業で実証した水質浄化等技術	環境省：本部企画
		D	「限界突破」する膜	膜を利用した水処理技術研究委員会
		E	九州沖縄の水環境	熱帯・亜熱帯地域水環境研究委員会
		F	地域からの発信～水環境研究の成果を行政に活かすには？～	地域水環境行政研究委員会／共催：全国環境研協議会
17 : 20 ~ 17 : 50	ME	年間優秀論文賞（メタウォーター賞）受賞者講演		
10 日 (木)	9 : 00 ~ 12 : 30	G	地域持続に貢献するバイオプロセスとその展開	嫌気性微生物処理研究委員会 ／農産業に関わる水・バイオマス循環技術研究委員会
		H	エアロゾル中の病原微生物に関する研究動向	水中の健康関連微生物研究委員会
		I	湿地・沿岸域研究の最前線と亜熱帯・熱帯の水環境	湿地・沿岸域研究委員会
		J	地表水対象の浄水処理への紫外線適用	紫外線を利用した水処理技術研究委員会
		K	産業排水処理における新たな課題と技術的進展	産業排水の処理・回収技術研究委員会
		L	環境エンジニアリングにおける電気化学的技術	電気化学的技術研究委員会
		N	気候変動による水道水源への影響と対応方策	将来の水環境変化に対応した水供給システム研究委員会
		P	マイクロプラスチック研究，分析手法の最前線	マイクロプラスチック研究委員会／身近な生活環境研究委員会 ／共催：日本環境化学会
	12 : 30 ~ 13 : 30	AW	受賞者発表	
	13 : 30 ~ 17 : 00	Q	MS 技術を駆使した環境微量化学物質の把握	MS 技術研究委員会
		R	バイオとエコを活用した環境再生保全技法の最前線と戦略的展開	生物膜法研究委員会
		S	身近な生活環境の変化とその課題	身近な生活環境研究委員会
		T	バイオアッセイの未来	バイオアッセイによる安全性評価研究委員会
U		土壌地下水汚染問題の解決に向けた研究動向と今後の展開	土壌地下水汚染研究委員会	
V	気候変動が流域の水・物質動態と与える影響とその対策	流域物質動態とノンポイントソース研究委員会		